


市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みは電子メールFAXでできます。詳細は、市ホームページをご覧ください。なお、掲載できない場合や内容を省略することがありますのでご了承ください。
 ◎広報広聴課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援 検索 

令和2年1月1日号への掲載の申込みは、11月15日(金)までに、広報広聴課

☎kouhou@city.mishima.shizuoka.jp、FAX 983・2719

※2019年8月から掲載要項・申込用紙が変更になっています。確認の上、申込みしてください。

| 広報みしま | 締切日 |
|-----------|--------------|
| 令和2年2月1日号 | 12月20日(金) |
| 3月1日号 | 令和2年1月24日(金) |
| 4月1日号 | 2月27日(木) |

文化

押し花・手編み・手織りの作品展

☎11月7日(休)、8日(金)、9日(出)午前10時～午後5時(7日は正午から、9日は午後4時まで) ☎商工会議所1階TMOホール ☎押し花・手編み・手織り作品の展示 ☎渡辺ニッティングスクール・南部 ☎975・8921

天野寛子フリー刺繍展 2019 -大震災と生活と-山田清彦さんのお花協力出展

☎11月7日(休)～12日(出)午前10時～午後6時(12日は午後4時まで) ☎Via701(本町) ☎無料 ☎976・0038 ※同時開催「フリー刺繍ワークショップ-布の小片で遊ぼう-」 ☎11月9日(出)午後1時～3時 ☎500円 ☎矢部 ☎090・1745・1087

三島の古代史は日本一おもしろい 出版準備フォーラム

☎11月23日(土・祝)午後6時30分～9時 ☎生涯学習センター3階講義室 ☎三島の歴史は古く7世紀に遡り、日本の歴史に大きな光を放つ古代都市です。三島市史に基づく学習の成果と次年度に向けた出版の進捗を発表します。☎500円(高校生以下は無料) ☎120人 ☎三島の古代史は日本一おもしろい会・芦田 ☎955・8300

その他

上岩崎公園秋まつり

☎11月9日(出)午前10時～午後3時 ※小雨決行、悪天中止 ☎上岩崎公園(文教町) ☎手作り品や参加型ワークショップ、音楽演奏や地元グルメ販売、活動PRなど。地域の皆様の交流の場 ☎上岩崎公園まつり事務局・丸尾 ☎080・3676・8115

家事家計講習会

☎11月9日(出)、11日(出)午前10時～11時30分 ☎沼津友の家(清水町中徳倉6・6) ☎バランスのよい食事、家計簿をつけ続けた会員の話ほか ☎300円(資料代) ☎どなたでも ※託児あり(要予約、1歳半以下は不可) 各日7人。託児費：300円(軽食・保険代) ☎ ☎ ☎浅羽 ☎090・6353・1199、☎numazutomonokai@gmail.com

税理士による無料税務相談の開設

☎11月13日(休)、20日(出)午後1時～3時 ※要予約 ☎東海税理士会三島支部税務指導所(大宮町3・20・21) ☎ ☎ ☎東海税理士会三島支部 ☎972・1668

大学で学ぼう～日大バージョン～

☎11月17日(出)午前8時50分～午後0時30分 ☎日本大学国際関係学部三島駅北口校舎 ☎講義：インドネシアについて学ぼう ▶体験：ワヤン・クリを作ろう ☎100円 ☎東部の知的障がい者などの社会人 ☎ ☎11月8日(金)までに沼津特別支援学校高等部・伊賀 ☎966・0980

アレルギー児のための あすなる親の会講演会

☎11月17日(出)午後2時～3時30分 ☎サンウエルぬまづ4階多目的ホール(沼津市日の出町) ☎講演：元気にすこやかに成長するために！ ☎板垣貴史さん(三島共立病院小児科専門医) ☎無料 ※託児あり。事前申し込み不要 ☎あすなる親の会・高橋 ☎080・4619・1497

令和元年度 錦田ふれあい広場

☎11月24日(出)午前11時30分～午後3時 ☎錦田小学校 ☎防災意識高揚のため、自衛隊・警察・消防車両がやってきます。また、体育館ではキッズ向けにつみき遊び、ストラックアウトなどを開催、運動場では宝さがし(野菜・お米など)を実施予定 ☎齊藤 ☎972・8157

東部視覚障害者協会「マッサージ、はり」無料治療奉仕のお知らせ

予約不要です。当日会場まで直接お越しください。☎11月24日(出)午前10時～11時30分 ☎社会福祉会館4階大会議室 ☎杉山 ☎090・8139・4994

富士山麓アカデミック & サイエンス フェア 2019

☎11月27日(出)午後1時～4時30分 ☎プラサヴェルデ(沼津市大手町1・1・4) ☎県中東部の大学・高専の学生が研究・開発・ものづくりの研究成果をポスターで発表 ☎無料 ☎不要 ☎日本大学国際関係学部研究事務課 ☎980・0808

国際シンポジウム

☎11月30日(出)午前9時～午後5時 ☎日本大学国際関係学部15号館1512多目的教室 ☎「日本の新移民政策-諸外国の教訓と日本への提言-」をテーマに、国内外の専門家による発表と討論、※使用言語：日本語、英語(同時通訳あり) ☎無料 ☎不要 ☎日本大学国際関係学部研究事務課 ☎980・0808

地域交流まつり 2019 ～絵がOH!～

地域の皆様に感謝を込めたイベントを実施します。☎12月7日(出)午前10時30分～午後2時30分 ※雨天実施 ☎生活介護事業所 えがお(新谷190・2) ☎ステージイベント、缶バッチ作りなど各種ワークショップ、模擬店、自主製品販売、大抽選会など ☎生活介護事業所 えがお・笹本 ☎976・2800

歴史の小箱

No.378

箱根八里の盗難事件

郷土資料館で開催中の企画展「絵図・古文書で見る箱根八里」に
関連して、箱根路で起こった旗本宮城氏の荷物紛失事件について紹介します。

企画展「絵画・古文書で見る箱根八里」(12月15日(日)まで)では江戸時代の旅の道具や日記なども紹介しています。

郷土資料館 ☎ 971・8228

享保六年(一七二一年)四月二十三日の朝、伝作は旗本宮城氏の荷物を箱根宿まで運ぶ仕事を請け負います。本来、このような公的な荷物の運送は伝馬役と呼ばれる宿場住民に課せられた義務であり、住民が交替で引

き受けなければならぬものでした。しかし、江戸時代半ばのこの頃には運送業者が宿場から賃金を得て請け負う場合が増えていたようです。

問屋場(荷物を引き継ぐ事務所)で、三島宿では久保町に置かれていた)で旗本宮城氏の荷物を受け取った伝作は少し行ったところで荷物を甚八に渡し、直後に雨が降ってきたため、雨具を持って甚八を追いかけました。街はずれで追いつくと、甚八は荷物を持っておらず、甚八のよく知っている新兵衛という者に荷物を運ばせた、といいます。そのため、甚八には別の賃荷物を小田原に運ばせることとし、改めて三島宿を発せました。

その後、旗本宮城氏の荷物が箱根宿に届いていないことが判明します。三島宿から大勢の人を出して搜索すると、五本松あたり(現在の国道一号沿いの松並木西端あたり)から街道を南に入ったところにある芝原で空になった箱だけが見つかりました。伝作は責任者として捕縛されますが、甚八・新兵衛は行方知れずとなります。東海道はも

ちろん、美濃路(中山道と東海道を結ぶ岐阜・愛知県内の道)、駿河国、相模国、伊豆国中の浦々・山の奥まで手配を回しますが、ついに行方をつかむことはできませんでした。

結局、荷物も犯人も見つからなかったため、二か月後の七月二十六日、三島宿が三十両で弁償して事件は収束します。

伝作は甚八の身元を確認しておらず、新兵衛に至っては名前すら知らなかったようです。公務といってもよい伝馬役を請け負うにしては、ふんばい加減なものだと思えますが、このようにな者に頼らなければならぬほど江戸時代の交通量の増加は激しく、また、箱根八里の往来が大変なものだったということでしょう。



▲旗本宮城氏が三島宿から30両を受け取ったことを示す覚書

わたしの おじいちゃんおばあちゃん

当番 ほんま ひかり さん

私のおばあちゃんのすごいところは、料理が得意で、何でもつくれるところなんです。私がつくりたい料理をいっしょにつくってくれたり、かくし味を教えてくださいました。

おじいちゃんの好きなのは、私とおばあちゃんがつくった料理を「美味しい。」と言って食べてくれるところと、アドバイスをくれるところです。

これからも、おばあちゃんといっぱい料理をつくって、おじいちゃんに食べてもらいたいです。



本間国昭(69才) 邦恵子(70才)
本間ひかり(坂小6年)